大阪 歯科
保険医新聞
10/25
2020年第1377号
（毎月5、15、25日発行）
大阪府歯科保険医協会
発行人　和田　武
大阪市浪速区幸町1-2-33
電話(06)6568-7731(代表)
http://osk-net.org/
●定価・年間10,000円　月1,000円
●1977年5月23日第三種郵便物認可

# 大阪市を守るため全力

大阪市の廃止・分割の是非を問う住民投票が11月1日投票日を迎える。協会は小澤力理事長を先頭に「大阪市を守ろう。特別区になれば住民サービスが低下する」と訴えて、街頭宣伝や会員との対話に全力を挙げている。

## 役員らが街頭宣伝

協会は18日、JR大正駅、イオンモール大阪ドームシティ前の2カ所で小澤力理事長をはじめ医科・歯科両協会の役員と事務局が街頭宣伝し、「医療・福祉サービスは低下する。大阪市を守ろう」とハンドマイクで訴えながら、ビラを配った。

白衣を着て訴える小澤理事長ら役員＝18日、JR大正駅前

## 廃止反対に賛同

協会は住民投票が12日に告示されたことを受け、全会員に「大阪市の廃止を11月1日に決めることに反対する」アピールへの賛同をファクスで呼びかけた。

アピールで小澤理事長は大阪市廃止が可決されれば後戻りはできないとして、▽歯科健診や医療費助成などの市民サービスの削減に反対▽カジノIRに反対▽コロナ禍で大変な時に実施すべきではない▽「大阪都構想」の内容がよく分からない―などの思いが一つでもあれば、アピールに賛同してほしいと訴えている。

### 市内会員を訪問

協会は大阪市内で開業する会員と対話しようと、約1400会員の総当たりに取り組んでいる。

「診療所でチラシを患者さんに渡したい」と、会員の協力が広がっている。

**【賛同者の声】**

- 住民投票そのものを中止してほしい（東淀川区）
- 絶対に大阪市をなくしてはいけない（阿倍野区）
- デメリットだらけの大阪都構想に反対します（貝塚市）
- 政令指定都市を返上する理由は全くない（平野区）
- カジノなんか絶対ダメ。行政がバクチを奨励するのは許せない（生野区）
- コロナ禍で生活自体が苦しくなっている中でなぜ都構想なのか？市民生活を守るべき市政をこわしてまで大型開発を優先するのは理解に苦しむ（城東区）
- カジノ反対、商都大阪の活力を低下させる（東大阪市）
- 今やらなければならない事は他にたくさんある（平野区）
- 市民サービスの削減に反対（中央区）
- なぜ港区が淀川区になるのか納得できません（港区）

## ルール違反の維新にノー

大阪市廃止反対のアピールに賛同する美島達平さん（70）は、北区で開業し大阪市学校歯科医会副会長を務める。住民投票への思いを聞いた。

大阪市学校歯科医会副会長
美島達平氏（北区）

大阪市では今年度から小学4年生を対象にフッ化物洗口が段階的に導入されています。これは大阪市学校歯科医会（市学歯）と教育委員会が何年もかけてフッ化物の有用性について意見交換や勉強会を重ねた結果です。

しかし、「大阪都構想」で市が廃止されると、各特別区でフッ化物洗口は引き継がれるのか。市からは説明もなければ、何の方向性も示されていません。もし、フッ化物洗口が廃止されることになれば、子どもの口腔衛生対策は後退します。苦労して実現したにもかかわらず、こんな無責任な話はありません。

維新府政・市政の一方的なやり方には腹が立って仕方がありません。一度否決された「都構想」に何百億円もの税金を費やそうとしているのです。今はコロナ禍で、明日の生活にも不安を覚える人があふれています。なぜ困っている人のために最優先に予算を使わないのでしょうか。市民の暮らしを後回しにする政治に未来はありません。

### 二度漬けお断り

患者さん一人ひとりに「都構想」について話をしていますが、問題点が十分に知らされていないと感じます。大阪市が廃止されれば後戻りできなくなります。「都構想」がよく分からない、もしくは判断に迷うのであれば、「11月1日に廃止を決めるのはやめてほしい」という意思表示として「反対」票を投じることが大事ではないでしょうか。

私は生まれも育ちも大阪です。大阪人は〝二度漬けお断り〟がルールです。ルール違反の維新に「ノー」の審判を下せるよう、一人でも多くの人に「都構想」反対を呼びかけたいと思います。

理事会声明

## 学術会議への介入に抗議

### 学問・研究の自由を脅かす

日本学術会議が推薦した会員候補6人を菅義偉首相が任命拒否した問題について協会は10日、「日本学術会議新会員候補の任命拒否に抗議し、速やかな任命を求める」抗議声明を発表した。

声明は、6人が安保法制や共謀罪法などに反対を表明してきた研究者であり、「政権の意に沿わない者を排除する政治介入と言わざるを得ない」と述べ、「学問・研究の自由を脅かす」として、会員候補6人の速やかな任命を求めている。

また、従来の政府解釈が任命は形式的なものであると答弁してきたにもかかわらず、国会審議もなく政府が18年に「推薦通りに任命する義務なし」と解釈を変えていたことについて、「実質的に法解釈を変更」し「立法権を侵害する暴挙である」と指摘。政権の恣意的な任命拒否を許せば研究活動の萎縮につながるとして、任命拒否は「断じて容認できない」としている。

◇

日本学術会議の分野別委員会には30の専門分野があり、歯学分野では大阪大学の村上伸也、同西村理行教授らが会員に任命されている（10月1日現在）。

## コロナ慰労金

### 申請は10月末まで

歯科医療機関の医療従事者に一人5万円が給付される「医療従事者慰労金」の医療機関からの申請は10月31日まで（国保連合会必着）となる。

**給付後は報告書を**

慰労金の給付が完了した後1カ月以内に、大阪府へ慰労金の給付実績の報告が必要となる（報告先は下記）。

**【実績報告書の提出先】**
大阪府慰労金交付事務局　医療実績報告担当宛て
〒541-0056
大阪市中央区久太郎町3-4-28
センバフロントビル7階
※封筒の表面に「医療実績報告書　在中」と要記載。

## 外来環・か強診の一部含む施設基準研修会

【会員限定】

日時　12月19日（土）午後6時～9時　会場　M&Dホール
講師　足立了平氏（医療法人社団関田会ときわ病院歯科口腔外科部長）
参加費　3千円　定員　80人　申し込み（06-6568-7731）
※当研修会で修了できる研修内容は、①院内感染防止対策（歯初診注1）②偶発症に対する緊急時の対応③医療安全対策に係る研修④歯科疾患の重症化予防に資する継続管理に関する研修―になります。

## 歯界

10月は3R推進月間だ。3Rとは「リデュース」、「リユース」、「リサイクル」の略称だが、リサイクルには多様な形があり、「アップサイクル」という言葉が家具業界やファッション業界で注目されているという。

アップサイクルは、廃棄物の形状を活かして、デザインやアイデアで付加価値を持たせ、新しい製品として再生させるリサイクルの一つ。ソーラーパネルをテーブルとして利用したり、古タイヤをカバンに作り変えるなどの利用法がある。

アップサイクルに対して逆の意味を持つのが、「ダウンサイクル」。Tシャツから雑巾を作るとか古紙を再生紙にするような、元よりも価値や質が低下して、いずれゴミとなる継続性のないリサイクルを指す。

アップサイクルが格上げ再利用とするなら、ダウンサイクルは格下げ再利用といえる。大阪市を「廃棄物」扱いして「ダウンサイクル」することを「都構想」というらしい。（Y）

**協会直通番号のご案内**

保険請求のご相談や年金・休業保障制度のお問い合わせは直通番号をご利用ください。

社保研究部　06-6568-7467
共　済　部　06-6568-7438